

特集

図書館・博物館、デジタル化の試練 AR・アーカイブ・電子書籍の活用探る

6

2	村木厚子の直言	42	大学の明日を考える 小川 洋氏 地域に密着した教員養成を
4	ニュース & インサイド 福岡市、名物「屋台」もキャッシュレス決済	44	地域論壇 山本 清氏 地方公会計の活用と課題
5	霞が関 底流伏流（厚生労働省） 介護保険見直し議論スタート	48	Interview 首長 愛知県春日井市長 伊藤 太氏
20	グローバルインタビュー 長野県飯田市長 牧野 光朗氏	49	ニュース・ウォッチング
22	フォーカス アンテナショップに3つの新潮流	56	Book Review/バックステージ
28	地方創生の旗手 NPO法人はちぶろ代表理事 西仲 謙司氏		
30	予算審議・決算審査 基本と実践（最終回） 稲沢 克祐氏 議会から改革を進めていく		
32	地方移住の現実と課題 清泉 亮氏 大分「村八分訴訟」が示す集落の気質		
34	田園回帰の時代（最終回） 藤山 浩氏 「郷の駅」で地元をつなぎ直す		
36	人材ビッグバンのススメ（最終回） 神門 善久氏 酒造と水稲作の常識覆す北海道		
38	自治体防災の要諦 河田 恵昭氏 災害発生を前提とした縮災		
40	官民協働の公共改革 奥村 裕一氏 ITで課題解決する品川区の協働		



〈表紙の写真〉ARで史跡の魅力発信（京都府の長岡宮跡）

阪急京都線の西向日駅に近い長岡宮跡（京都府向日市）は、1964年に「史跡長岡宮跡」に指定された。現在も整備作業が続くが、向日市ではまちづくりの一環として、AR（拡張

現実）も活用して史跡の魅力発信に力を入れる。発掘調査の説明会で現実の遺構とCG（コンピュータグラフィックス）の画像を合体してタブレットの画面で眺めることができ

るようにした。エプロンのように簡単に着脱できる当時の衣装もそろえ、当時の建物や雰囲気味わえるようにしている。
（文＝可部 繁三郎、写真＝山田 哲也）